

## 7 予算額等

	予算額	決算額	事業経費		経常経費	
			予算額	決算額	予算額	
移行前の組織の最終1年間 (平成14年度)	145,003,355	135,771,341	136,054,844	126,945,380	8,948,511	
15年度 (15年10月 ~16年3月)	予算額・決算額	67,795,950	65,658,065	63,223,898	61,113,032	4,572,051
	独自財源からの収入額	32,335,414	30,810,037	-	-	-
	運営費交付金	0	0	0	0	0
	補助金等	35,460,536	34,848,028	-	-	-
	施設費	0	0	0	0	0
16年度	予算額・決算額	112,992,622	108,696,617	104,258,769	99,997,112	8,733,853
	独自財源からの収入額	51,024,918	49,498,473	-	-	-
	運営費交付金	0	0	0	0	0
	補助金等	61,967,704	59,198,144	-	-	-
	施設費	0	0	0	0	0
17年度	予算額・決算額	110,960,314	106,264,701	102,303,038	97,607,455	8,657,275
	独自財源からの収入額	47,451,749	46,287,139	-	-	-
	運営費交付金	0	0	0	0	0
	補助金等	63,508,565	59,977,561	-	-	-
	施設費	0	0	0	0	0
18年度	予算額・決算額	120,322,784	105,375,611	111,831,067	97,102,717	8,491,717
	独自財源からの収入額	45,169,544	42,985,107	-	-	-
	運営費交付金	0	0	0	0	0
	補助金等	75,153,240	62,390,503	-	-	-
	施設費	0	0	0	0	0
19年度	予算額・決算額	100,411,343		92,121,743		8,289,600
	独自財源からの収入額	42,670,262		-		-
	運営費交付金	0		0		0
	補助金等	57,741,081		-		-
	施設費	0		0		0

### 備考

「予算額」の欄は決算報告書の支出予算額ベース、「決算額」の欄は決算報告書の支出決算額ベースで記載。  
15年度の決算額には、緑資源公団からの承継分を含む。

15・16・17・18・19年度の金額欄に「-」とした理由は、経費区分毎に独自財源からの収入を配分していないため。



## 8 資産・負債・資本

### (1) 資産

単位：千円

	資 産				
	資 産 合 計	現金及び預金	有価証券	土 地	建 物
移行前の組織の最終1年間 (発足日前日)	1,581,065,641	10,011,363	2,586,110	858,029	953,395
15年度	1,418,737,319	15,434,006	1,885,456	2,482,900	362,436
16年度	1,432,210,892	11,901,910	1,818,357	2,482,900	346,947
17年度	1,426,483,559	13,711,266	958,759	2,482,900	322,605
18年度	1,449,380,539	16,251,401	859,319	2,022,164	208,125

### (2) 負債

単位：千円

	負 債				
	負 債 合 計	短 期 借 入 金	長 期 借 入 金		
			借 入 先	借 入 額	政府保証の有無
移行前の組織の最終1年間 (発足日前日)	810,506,339	-	財務省(財政融資資金) 財務省(産業投資特別会計借入金)	435,329,140 1,454,376	無 無
15年度	783,624,505	34,464,652	財務省(財政融資資金) 財務省(産業投資特別会計借入金)	393,106,712 725,797	無 無
16年度	769,180,273	33,581,999	財務省(財政融資資金) 財務省(産業投資特別会計借入金)	367,443,094 584,162	無 無
17年度	739,443,382	32,802,954	財務省(財政融資資金) 財務省(産業投資特別会計借入金)	342,947,866 425,815	無 無
18年度	732,585,639	32,079,437	財務省(財政融資資金) 財務省(産業投資特別会計借入金)	319,576,156 318,088	無 無

### (3) 資本

単位：千円

	資 本			
	資 本 合 計	政 府 出 資 金	積 立 金	
			種 別	金 額
移行前の組織の最終1年間 (発足日前日)	770,559,302	751,315,206	積立金	8,234,793
15年度	635,112,813	620,989,717	徴収費用積立金 金利変動準備積立金	1,301,316 3,229,658
16年度	663,030,619	639,285,717	徴収費用積立金 金利変動準備積立金 積立金	1,039,979 2,991,640 304,627
17年度	687,040,177	653,050,717	徴収費用積立金 金利変動準備積立金 積立金	873,899 2,800,969 730,333
18年度	716,794,899	667,030,717	徴収費用積立金 金利変動準備積立金 積立金	661,181 2,650,094 989,778

備 考  
貸借対照表に基づき記載

## 9 現物出資・無償譲渡資産等

(1) 現物出資された資産

単位：千円

	有形資産 (土地、建物、構築物、器具など)		無形資産 (ソフトウェア、電話加入権など)	
	資産名	金額	資産名	金額
発足時 (15年10月)に国から 現物出資された資産	-	0	-	0
15年度末	-	0	-	0
16年度末	-	0	-	0
17年度末	-	0	-	0
18年度末	-	0	-	0

(2) 無償譲渡された資産

単位：千円

	有形資産 (土地、建物、構築物、器具など)		無形資産 (ソフトウェア、電話加入権など)	
	資産名	金額	資産名	金額
発足時 (15年10月)に国から 現物出資された資産	-	0	-	0
15年度末	-	0	-	0
16年度末	-	0	-	0
17年度末	-	0	-	0
18年度末	-	0	-	0

(3) 土地、建物等の無償使用の提供を受けている有無

発足時(15年10月)	15年度末	16年度末	17年度末	18年度末
無	無	無	無	無

10 法定監査、任意監査の有無と監査法人名等

15年度	法定監査	監査法人名	新日本監査法人
		監査意見	<p>1 独立行政法人緑資源機構の造林勘定及び林道等勘定に係る各勘定別財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）並びに法人単位財務諸表が独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、各勘定及び法人単位の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。</p> <p>2 各勘定に係る利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。</p> <p>3 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。</p> <p>4 各勘定に係る決算報告書及び法人単位決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。</p>
	任意監査	監査法人名	-
		監査意見	-
16年度	法定監査	監査法人名	新日本監査法人
		監査意見	<p>1 独立行政法人緑資源機構の造林勘定及び林道等勘定に係る各勘定別財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）並びに法人単位財務諸表が独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、各勘定及び法人単位の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。</p> <p>2 各勘定に係る利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。</p> <p>3 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。</p> <p>4 各勘定に係る決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。</p>
	任意監査	監査法人名	-
		監査意見	-
17年度	法定監査	監査法人名	新日本監査法人
		監査意見	<p>1 独立行政法人緑資源機構の造林勘定及び林道等勘定に係る各勘定別財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）並びに法人単位財務諸表が独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、各勘定及び法人単位の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。</p> <p>2 各勘定に係る利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。</p> <p>3 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。</p> <p>4 各勘定に係る決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。</p>
	任意監査	監査法人名	-
		監査意見	-
18年度	法定監査	監査法人名	新日本監査法人
		監査意見	<p>1 独立行政法人緑資源機構の造林勘定及び林道等勘定に係る各勘定別財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）並びに法人単位財務諸表が独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、各勘定及び法人単位の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。</p> <p>2 各勘定に係る利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。</p> <p>3 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。</p> <p>4 各勘定に係る決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。</p>
	任意監査	監査法人名	-
		監査意見	-

(注)法定監査義務のない法人は、法定監査の監査法人名の欄にその旨を明記すること。

1 1 収入及び支出に係る上位10位までの取引先の名称等	引き続き調査中
------------------------------	---------

1 2 関係法人(特定関連会社、関連会社、関連公益法人)に対する出資額、関係法人の売上額等	引き続き調査中
---	---------